

**A 学校教育課長** 全ての小・中学校への設置を考えている。

**Q 冷風送風機の効果は。**

**A 学校教育課長** 冷風を最大で12段先に届かせることができると、体育館全体の温度を下げることは難しい。活動の合間や休憩時間などに活用することで、児童・生徒の急激な体温上昇を抑える効果はあると考えている。

### 国民健康保険特別会計

地域でスクラム・健康マイレージ事業（国民健康保険分）に要する経費を補正するものです。

### 介護保険特別会計

地域密着型サービス整備等事業に要する経費等を補正するものです。

### 文教厚生常任委員会における所管事務調査

執行部説明員の出席を求め、鶴ヶ島市いじめ問題調査審議会からの教育委員会教育長への答申の提言に基づく教育委員会の取組の進捗状況等を調査しました。

いじめ防止への組織的な体制づくり、いじめの状況の変化などについて質疑し、説明を受けました。

平成31年第1回定例会会期中にも行う予定です。

鶴議第191号  
平成30年12月18日

鶴ヶ島市長 齊藤芳久様

鶴ヶ島市議会議長 金泉婦貴子

市民の意見を踏まえた政策提言について

市民の負託にこたえ得る議会であるためには、多くの市民と意見の交換をし、議員同士の議論を活発に行い、論点や課題を明らかにして、多様な市民の意見を集約していく必要があります。

このため、最近の議会報告会では、市民との懇談を重視し、市民の声・要望を聴くとともに、市民との意見の交換を深めてきました。

今回、こうした市民との意見の交換から明らかになった課題を議会内で協議し、特に重要と思われる事項について、第6次鶴ヶ島市総合計画や各種施策への反映を図るため、鶴ヶ島市議会基本条例第2条第2号の規定に基づき、下記のとおり提言を行いますので、その対応を求めます。

記

#### 1 子育て支援施策のPRとシティプロモーションについて

<提言> 市内及び市外の子育て世代層へ向けて、インターネットやSNSを活用した子育て支援施策の周知を図るべきである。また、この施策を中心に、戦略的なシティプロモーションに取り組み、転入者の増加と転出者の抑制を図るべきである。

#### 2 子どもたちの安心・安全の確保について

<提言> 子どもたちの安全を確保し、子育て世代が安心して暮らせるよう、地域と連携した子どもの見守り活動、不審者情報の提供、防犯機器の活用、通学路の安全確保等について、更に重点的に取り組むべきである。

#### 3 学校の統廃合について

<提言> 早急に学校施設再編計画を策定し、市民への周知や合意形成を図り、学区拡大への配慮を行った上、計画を実行に移すべきである。

#### 4 いじめ・不登校対策について

<提言> いじめを絶対に許さないという強い信念の下、学校、教育委員会、市のみならず、保護者をはじめとした関係者が連携し、地域社会が一体となり、あらゆる手段を講じていじめを撲滅すべきである。

#### 5 地域コミュニティの強化について

<提言> 自治会の経理等の外部委託化などの自治会への支援策、自治会と地域支え合い協議会の役割分担など、自治会に対する支援のあり方を見直し、地域コミュニティの強化を図るべきである。

#### 6 高齢者が活動しやすい環境整備について

<提言> 市民の健康寿命を延ばし、高齢化に伴う財政負担を軽減するため、公園のトイレの整備、道路をはじめとした公共施設のバリアフリー化を進めるとともに、つるバス・つるワゴンなどの公共交通の充実、高齢者の交流施設の確保などにより、高齢者の外出を支援すべきである。

議会報告会やPTAとの懇談会において把握した市民の意見を市政に反映させるため、市長に対する政策提言を行いました。

※ 次の提言文書中、市民意見に基づく現状と課題の文章については、紙面の制約から省略しました。全文は、市議会のホームページに掲載いたします。



## ～ 子育て世代を呼び込む シティセールスを研修 ～

30年11月6日、議員全員の視察研修として、戸田市及び千葉県流山市を訪問し、戸田市の「戸田市シティセールス戦略」と、流山市の子育て世代の定住・人口増に係るシティセールスを視察しました。戸田市は、戸田市政策研究所を設立し、ターゲットを絞った的確な情報発信と事業展開を行うことで、着実な人口増につながっています。



流山市での研修

流山市では、マーケティング課を中心として、子育て世代の定住への流れの全ての段階に対応した施策を展開しています。一般質問、政策提言等に生かしていきます。

## 第13回マニフェスト大賞優秀コミュニケーション戦略賞を図書委員会が受賞!!

今や日本で最大規模の地方自治の政策コンテストとも言われるマニフェスト大賞。非お越下さい。 議会の議会図書室に皆様も言われるマニフェスト大賞。 図書委員会委員長 山中 基充

市役所ロビーにもある「まちライブラリー」を議会図書室にも導入し、議会図書室を市民との交流の拠点にしようとするなど、議会図書室の改革に取り組んだ点が評価されました。

もっと身近な議会、もっと確かな議会を目指す本市



授賞式当日の様子